

## 2019年度 農場実習アンケート結果

農場実習後、参加者に実習によって「学んだこと」「考えの変化」「満足度」に関する17の設問について5段階評価でアンケート調査を行った。なお、今年度からアンケートの質問項目を変更した。

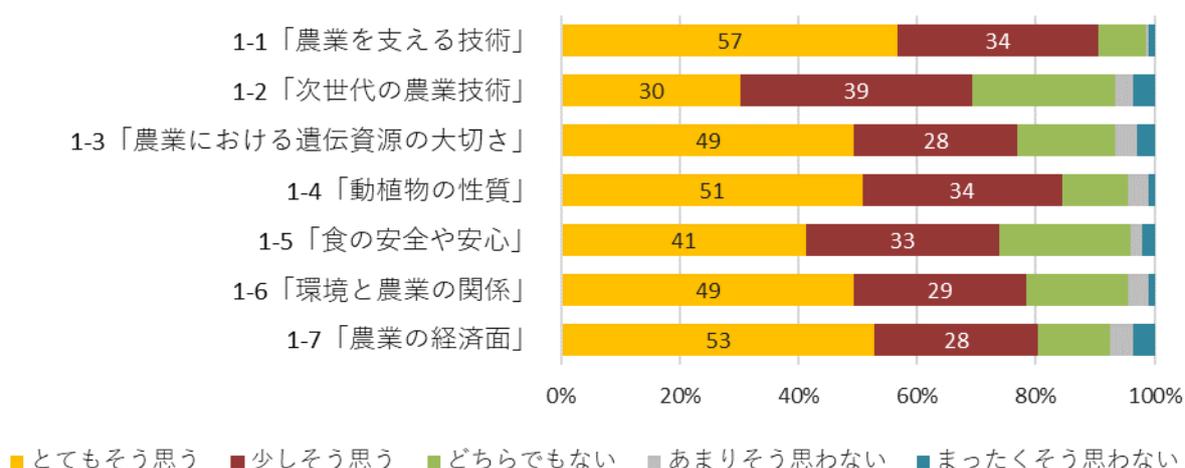
### 調査対象者

アンケートの回答者198名のうち、留学生は37名であった。男女比はほぼ同程度であった。回答者の約9割が農学系や獣医・畜産系以外の学生であった。学年を見ると、3年生が最も多かった。その他（Other grade）と回答した学生はすべて留学生であった。

|    |        | n   | 割合%  |     |    | n   | 割合%  |  |
|----|--------|-----|------|-----|----|-----|------|--|
| 所属 | 国内     | 161 | 81.3 | 学年  | 1年 | 37  | 18.7 |  |
|    | 国外     | 37  | 18.7 |     | 2年 | 42  | 21.2 |  |
| 性別 | 男性     | 91  | 46.0 |     | 3年 | 86  | 43.4 |  |
|    | 女性     | 107 | 54.0 |     | 4年 | 26  | 13.1 |  |
| 学部 | 獣医・畜産系 | 17  | 8.6  |     | 5年 | 1   | 0.5  |  |
|    | 農学系    | 6   | 3.0  |     | 6年 | 0   | 0.0  |  |
|    | その他    | 175 | 88.4 |     | 院生 | 3   | 1.5  |  |
|    |        |     |      | その他 | 3  | 1.5 |      |  |

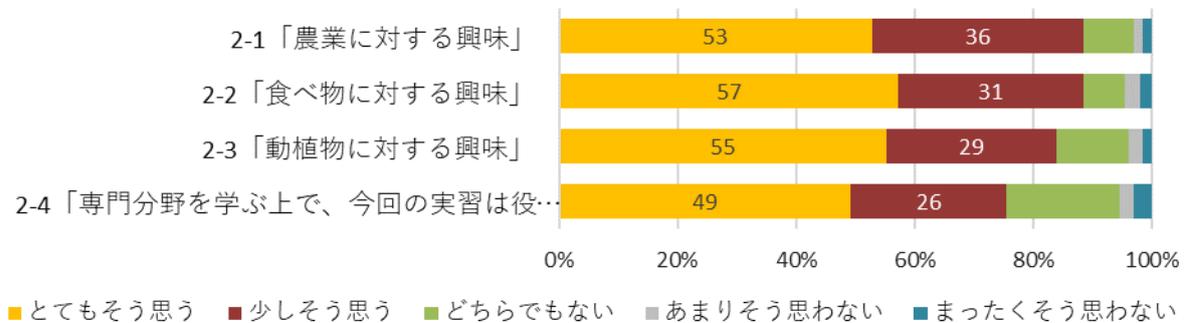
### 実習参加による学習効果

「実習参加による農業や食に対する学びや考えの変化」に関する7つの設問では、全体の約69～91%以上の学生が「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答をした。「農業を支える技術」と「動植物の性質」は学習効果の高いことが示された一方で、その他の「次世代の農業技術」や「食の安全や安心」などは比較的学习効果が低かった。これは、前者はどの実習プログラムでも学ぶ内容であるのに対し、後者は実習プログラムによっては学ぶ機会がないためであると考えられる。



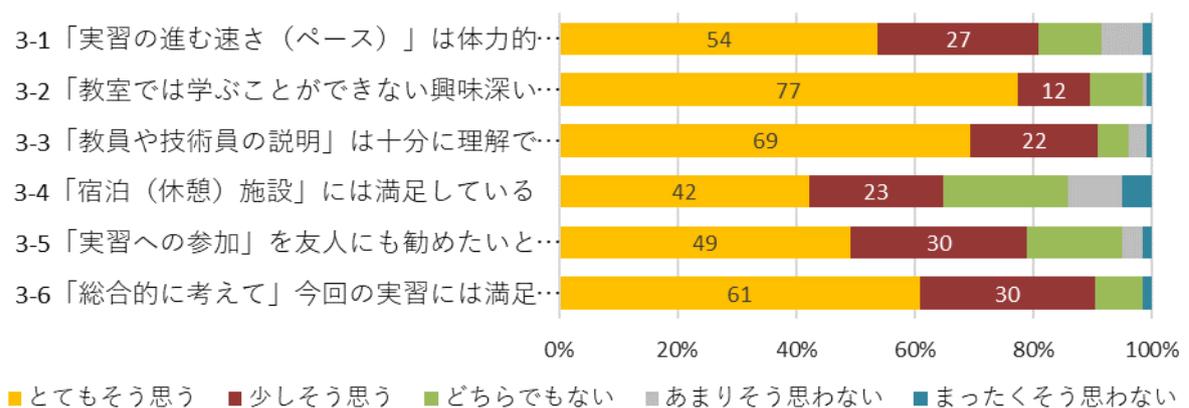
## 実習後の考えの変化

実習後の考えの変化に関する4つの設問のうち、「農業」「食べ物」「動植物」に対する興味が湧いたと回答した学生は全体の約84～88%であった。また、「専門分野を学ぶ上で、今回の実習が役立つ」の設問には、「とてもそう思う」「少しそう思う」が全体の70%以上となり、農業を専門としない学生に対しても、専門性を学ぶ上で有意義であったと考えられる。



## 実習への満足度

「実習の進む速さ（ペース）」については、全体の80%以上が無理なく参加できたと回答していたが、参加時期（特に夏）によってはやや体力的に厳しかったとの回答も得られた。「教室では学ぶことができない興味深い体験をすることができた」と「教員や技術員の説明は十分に理解できた」については、満足度が約90%以上と高く、農学を専門としない学生も満足できる経験や学びを提供できたと考えられる。一方で、「宿泊（休憩）施設に満足している」は他の設問に比べて満足度が低かった。「総合的な満足度」では約91%の学生が「とてもそう思う」「少しそう思う」と回答しており、実習に対する評価が高かったと考えられる。



## 自由記述で挙げられた改善点・要望のまとめ

(複数回答のあった意見や改善が必要な意見を抽出)

### 「実習内容に関する改善点」

#### ・暑さ対策：

- Maybe next time, student visitors can also be advised to bring arm sleeves to avoid sunburn and to wear long socks for hygienic purposes.
- こまめに休憩をとりたい
- もう少し涼しい時期にできればありがたいです
- 暑い場面が多かった
- 暑かったので、休憩の回数が少し少なかった気がした

#### ・アレルギー対策：

- There is no mask, maybe next time can provide mask for participants
- There is no mask and maybe next time participants were given mask
- アレルギー体質には寝室の環境が合わなかったから十分な換気ができるようになって欲しい

### 「施設に関する改善点」

#### ・風呂：

- お風呂がカビだらけなのが少し嫌だった
- お風呂が少し狭い（狭くて何人かに分けて入らないといけないのが大変）
- お風呂の椅子が小さい
- お風呂の排水溝の詰まり
- お風呂をもう少しコンパクトかつ熱いお湯が出るようにした方が良い
- お風呂掃除やトイレ掃除の掃除道具がもう少し充実していると良かった（お風呂洗剤やブラシ、便座を拭くウェットティッシュなど）

#### ・寝具・部屋：

- 枕が硬い
- 二段ベッドのはしごが急で危険/二段ベッドのはしごを登る際すごく痛い
- 部屋のコンセントの位置が悪かった
- 乾燥機(奥の方)のききが悪かった

#### ・食事：

- お気持ちはありがたいが、朝昼晩ともに食事はコンビニなど各自買い出しでいい
- お弁当を美味しくしてほしい
- 朝ご飯が冷凍なのは改善した方がいい

#### ・その他：

- 実習の案内の際に、施設設備等の簡略な説明書きをもう少し加えていただけると嬉しい
- （複数大学の合同実習で）食事の段取りやお風呂の細かい所まで決めて欲しかった。他大学で話し合って決めたが、最初にこうしようと決めていたらもう少しスムーズにいったと思う。